『改訂版 日本語中級Ｊ３０１ －中級前期－ 英語版』学習項目一覧

課・タイトル・各課のねらい	読むまえに 文章の型	Grammar Notes （文法ノート）	練習	ことばのネットワーク	書いてみよう・話し合ってみよう
第１課　舌を出したアインシュタイン ・過去のできごとについて、時間と場所を中心に正確に読み取ることができる。 ・時間と場所を盛り込んで短い思い出話を書くことができる。 **読解のプロセス** 写真から主人公について推測する。 ↓ アインシュタインについてのエピソードを読み取る。 ↓ アインシュタインの人柄について想像する。	**読むまえに** 写真の人物について知っていることを話し合う。	１．～あと、… ２．～とする ３．～うち ４．～ところ、	１．～あと、… ２．～とする ３．～うち ４．～ところ、	１．同じ意味の語彙への言いかえ ２．「つく・つける」（多義語） ３．「～込む」（複合動詞） ４．体の部位を用いた慣用句	**書いてみよう** ・時を表すことばの使い方を練習する。 ・全体から部分へという文章の型に沿って、思い出話を書くことができる。
	文章の型 時間・空間の記述 （全体⇒部分）				**話し合ってみよう** ・性格を表すことばの使い方がわかる。 ・人物の写真を見て、その人物について想像し、話し合う。
第２課　わたしと小鳥とすずと ・詩の内容を味わい、ことばの感覚を楽しむとともに、メッセージを読み取る。 ・いろいろな人や国のよいところを表現し、多様性を理解し合える。 **読解のプロセス** 音源を聞いて、音声から作品のイメージを作る。 ↓ 詩を味わう。 ↓ 詩の伝えるメッセージを読み取る。 ことばの感覚をふくらませる。	**読むまえに** 自分ができること、その他のものができることについて話し合う。	１．対比の「は」 ２．～ように ３．～みたいに	１．は ２．～ように／～ような① ３．～ように／～ような② ４．～みたいに／～みたいな	１．名詞と結びつく動詞（熟語） ２．同じ漢字を使うことば ３．体の動きを表すことば ４．同じ仲間の漢字	**書いてみよう** ・自分ができること、できないことが書ける。 ・友達のいいところ、他の人と違うところについて書くことができる。 ・詩を普通体で書くことができる。
	文章の型 対比				**話し合ってみよう** ・自分の国や地域などの様子を説明する表現がわかる。 ・自分の国のよい点について説明することができる。 ・詩を読み終わったあとの感想を述べることができる。

<table>
<tr>
<td rowspan="2">第３課　ロボットの始まりは

・事物の生まれたきっかけや目的を知る。
・事物の性格を対比しながら読み取り、文章にまとめることができる。

読解のプロセス
機能についての話し合いをきっかけに、ロボットについての関心を呼び起こす。
↓
ロボットが登場した当初の目的を読み取る。
↓
ロボットの意味や役割について考える。</td>
<td>読むまえに

写真を手がかりにロボットについて考える。</td>
<td rowspan="2">１．～という
２．～のは…だ
３．～として
４．～によって
５．～にとって
６．つまり</td>
<td rowspan="2">１．～のは…だ
２．～として
３．～によって
４．～にとって
５．つまり</td>
<td rowspan="2">１．漢字の造語成分
２．動詞と助詞の用法
３．同じ意味の語彙への言いかえ
４．カタカナ語から漢字語への言いかえ</td>
<td>書いてみよう

・オリンピックに関することばの使い方がわかる。
・オリンピックについて対比的にまとめることができる。
・オリンピックの始まりや目的について文章の型に沿って普通体で書くことができる。</td>
</tr>
<tr>
<td>文章の型

二項および三項の対比</td>
<td>話し合ってみよう

・発表を聞いて、わからないときに、適切に聞きかえすことができる。
・自分の書いた文章を発表することができる。
・日本語を学習している目的と理由を説明することができる。</td>
</tr>
<tr>
<td colspan="6">あっ、これなに？　１
呼び出し／ご不在連絡票
必要な情報だけを選び取って読む。
読み取った情報をもとに課題を遂行する。</td>
</tr>
<tr>
<td rowspan="2">第４課　写真好きの日本人は、なぜ家族の写真を職場に飾らないのか

・文化背景の異なる人々の行動や習慣を観察し、その理由を考えて伝えることができる。
・ある事実について問いを投げかけたり、意見を言ったりすることができる。

読解のプロセス
家族や恋人の写真を飾っているか話し合う。
↓
家族の写真を職場に飾るかどうかについて、外国人と日本人を対比しながら読み取る。
↓
日本人が職場に家族の写真を飾らない理由について、外国人と比較しながら考える。</td>
<td>読むまえに

イラストを手がかりに写真との関わりを内省する。</td>
<td rowspan="2">１．～のか
２．（もし）～のなら、
３．～はもちろん（だが）、～も…
４．（それ）なのに
５．～の
６．～という…</td>
<td rowspan="2">１．～のか
２．（もし）～のなら、
３．なら・と・ば・たら
４．～はもちろん（だが）、～も…
５．（それ）なのに
６．～の
７．～という…</td>
<td rowspan="2">１．漢字の造語成分
２．物の設置状態を表す動詞
３．ストレスに関する動詞と助詞の用法
４．感情を表す擬態語</td>
<td>書いてみよう

・自分の気持ちを表現することばの使い方がわかる。
・ある事実に対して疑問を提起し、答えを考え、表にまとめる。まとめたことを流れに沿って普通体で書くことができる。</td>
</tr>
<tr>
<td>文章の型

事実と理由×対比</td>
<td>話し合ってみよう

・意見を言う／求める表現、同意／反対する表現の使い方がわかる。
・発表について、意見を求めたり、伝えたりすることができる。</td>
</tr>
</table>

第５課　どのくらい待たされるとイライラしますか ・グラフなどの文字以外のデータから情報を読み取ることができる。 ・ビジネスパーソンの時間感覚について、10年前と今を比較することができる。 **読解のプロセス** グラフからデータを読み取る。 ↓ データについての解説を読み、グラフと照らし合わせる。 ↓ 過去のデータと比較して、今のビジネスパーソンの時間感覚について考える。	**読むまえに** グラフから情報を読み取る。 **文章の型** 調査報告 （概要：目的、対象、期間、方法／結果）	1．使役受身 2．格助詞+の 3．ます形による動詞の接続 4．～ている 5．～はじめる	1．使役受身 2．受身・使役・使役受身 3．格助詞+の 4．ます形による動詞の接続 5．～ている 6．～はじめる	1．同じ意味の語彙への言いかえ 2．動詞と助詞の用法 3．感情を表す擬態語 4．適切な漢字語彙の選択	**書いてみよう** ・グラフから読み取った内容を説明できる。 ・グラフから読み取った内容を丁寧体でまとめることができる。 **話し合ってみよう** ・時間についての考え方を述べる表現がわかる。 ・自分の時間感覚について、この課に出てきた日本人の調査結果と比較しながら話し合うことができる。
第６課　妖怪ブームが根強いのはなぜ？ ・妖怪ブームの根拠を探り、そこに現れた人間の心理を読み取ることができる。 ・ある話題について原因・背景や例に触れつつ、意見を述べることができる。 **読解のプロセス** 知っている妖怪やお化けについて話し合う。 ↓ 妖怪ブームについての筆者の主張とその理由、根拠を読み取る。 ↓ 妖怪ブームについての筆者の主張について意見を述べ合う。ブームになっている現象の根拠を探る。	**読むまえに** イラストを手がかりに妖怪やお化けについて考える。 **文章の型** 筆者の主張／理由／根拠 （キーフレーズによる展開）	1．～のはなぜ？ 2．である体 3．～ずに 4．～以上、… 5．～たところで	1．～のはなぜ／どうして／いつ／どこ？ 2．である体 3．～ずに 4．～以上、… 5．～たところで	1．漢字の造語成分 2．動詞と助詞の用法 3．適切な漢字語彙の選択 4．副詞などの使い方	**書いてみよう** ・ブームになっていることを、「話題提示、原因・背景、例示、まとめ」の流れに沿って、普通体で書くことができる。 **話し合ってみよう** ・聞きかえすときの表現がわかる。 ・聞きかえしの表現を使いながら発表を聞き、感想や意見を言うことができる。 ・妖怪ブームが根強い理由について意見を言うことができる。
あっ、これなに？　2 **なぜ後ろを、気にしないの？** **前向きはいいことだけど。** イラストに文字を組み合わせたポスターから情報や意見を汲み取る。読み手の印象に残る工夫について考える。					

<table>
<tr>
<td rowspan="2">第７課　“想定外”の地震だった？

・東北地方太平洋沖地震に対する筆者の意見を読み取ることができる。
・地域の自然災害の危険性と防災の可能性について、根拠を挙げながら意見を述べることができる。

読解のプロセス
自分が経験した地震や過去の大地震を手がかりに、地震について話し合う。
↓
東北地方太平洋沖地震と地球の科学との関係に関する筆者の見解を把握する。
↓
大規模な自然現象に対する地球の科学の関わり方の可能性と限界について考える。</td>
<td>読むまえに

表とイラスト（地図）から過去の大地震を知る。</td>
<td rowspan="2">１．けっして～ない

２．～に対する

３．～てきた

４．～に対して

５．まして

６．～にすぎない

７．たしかに、～。
（しかし／ただ／でも）
８．ただ

９．～きれない

10．～のではないでしょうか</td>
<td rowspan="2">１．けっして～ない

２．～に対する

３．～てきた

４．～に対して

５．まして

６．～にすぎない

７．たしかに、～。
（しかし／ただ／でも）
８．ただ

９．～きれない

10．～のではないでしょうか</td>
<td rowspan="2">１．漢字の造語成分

２．適切な漢字語彙の選択

３．動詞と助詞の用法

４．副詞などの使い方</td>
<td>書いてみよう

・自然と人間に関することばの使い方がわかる。
・自分が住んでいる地域における自然災害とそれに対する防災の可能性について、事実、意見、理由、結論という流れに沿って普通体で書くことができる。</td>
</tr>
<tr>
<td>文章の型

事実と意見、結論</td>
<td>話し合ってみよう

・話し合いで司会者が使う表現がわかる。
・司会者を決めて自然と人間の関係について話し合うことができる。</td>
</tr>
<tr>
<td rowspan="2">第８課　クジラと日本人

・捕鯨をめぐる賛否を読み取り、筆者の意見を読み取ることができる。
・賛否両論を的確にとらえ、自分の立場が表明できる。

読解のプロセス
イラストから動物と人間の関係について考える。
↓
捕鯨をめぐる賛否を読み取る。
↓
動物一般と人間との関わりから、文化の違いについて考える。その際、環境保全や宗教なども考慮する。</td>
<td>読むまえに

イラストを手がかりに動物と人間の関係を考え、異文化を比較する。</td>
<td rowspan="2">１．また

２．～べきだ

３．一方

４．そのため</td>
<td rowspan="2">１．～べきだ

２．一方

３．また･だから･そのため･一方

４．として･そのため･一方･という</td>
<td rowspan="2">１．漢字の造語成分

２．動詞と助詞の用法

３．適切なことばの選択

４．適切な漢字語彙の選択</td>
<td>書いてみよう

・捕鯨に関して議論するときに使う表現がわかる。
・捕鯨について、自分の意見とその理由を交えながら、自分の考えを普通体でまとめることができる。</td>
</tr>
<tr>
<td>文章の型

賛否×対比</td>
<td>話し合ってみよう

・話し合いのときに使う表現がわかる。
・捕鯨について書いた文章を発表し、グループ内で話し合って、クラスで報告する。</td>
</tr>
</table>

<table>
<tr>
<td rowspan="2">第９課　サルの視力検査

・実験についての報告を読み、目的、方法、手順、結論などを正しく読み取ることができる。
・発表に使う表現を用いて実験について説明し、発表後の質疑応答ができる。

読解のプロセス
イラストを手がかりにして各国・地域の視力検査について話し合う。
↓
目的、方法、結果を確認しながら、実験の報告を読む。
↓
実験の結論を正しく読み取る。</td>
<td>読むまえに

イラストから「見る」という行為について関心を持つ。</td>
<td rowspan="2">１．～だけでなく、
２．～というように
３．丁寧形+と／たら／etc.、
４．～を欲しがる
５．～わけだ
６．～てくる</td>
<td rowspan="2">１．～だけでなく、
２．～というように①
３．～というように②
４．丁寧形＋と／たら、
５．～を欲しがる･～たがる
６．～わけだ①
７．～わけだ②
８．～てくる
９．～だけでなく･～によって･～というように･～ところ</td>
<td rowspan="2">１．適切な漢字語彙の選択
２．動詞と助詞の用法
３．同じ意味の語彙への言いかえ
４．同様の意味を表す表現</td>
<td>書いてみよう

・実験の進め方を説明するのに必要な表現がわかる。
・実験について、目的、方法、結果、結論という流れに沿って、普通体で書くことができる。</td>
</tr>
<tr>
<td>文章の型

実験報告
（目的／方法：装置、準備／結果／結論）</td>
<td>話し合ってみよう

・発表するときや、発表を聞くときに使うことばの使い方がわかる。
・発表するときに使う表現を用いて、発表することができる。
・発表を聞く人は、適宜聞きかえしをしながら聞くことができる。</td>
</tr>
<tr>
<td colspan="6">あっ、これなに？　3
　それは、思いやりのタオル。
写真と文字を組み合わせた意見広告から瞬時に情報や意見を汲み取る。</td>
</tr>
<tr>
<td rowspan="2">第10課　子どもの絵

・子どもと大人の絵の描き方の特徴を読み取り、物の見方の多様性がわかる。
・２つの事柄を比較し、共通点や異なる特徴をまとめ、意見や感想を述べることができる。

読解のプロセス
２つの絵について感想を述べ合う。
↓
大人と子どもの絵の特徴をとらえる。
↓
大人の絵と子どもの絵の対比から、さまざまな絵の描き方や見方について考える。</td>
<td>読むまえに

絵（イラスト）を鑑賞し、描き方について考える。</td>
<td rowspan="2">１．主格の「の」
２．～というふうに
３．～がちだ
４．ところが
５．～なりに
６．～のではないか
７．～うる
８．～ではなくて
９．～ということだ</td>
<td rowspan="2">１．～というふうに
２．～がちだ
３．～なりに
４．～のではないか
５．～うる
６．～ではなくて
７．～ということだ</td>
<td rowspan="2">１．同じ意味の語彙への言いかえ
２．否定を表す接頭辞
３．動詞と助詞の用法
４．適切な漢字語彙の選択</td>
<td>書いてみよう

・絵の感想を述べることばの使い方がわかる。
・２つの絵を比較してそれぞれの特徴を書き、理由とともにどちらが好きかを述べ、普通体の文章でまとめることができる。</td>
</tr>
<tr>
<td>文章の型

例示×対比</td>
<td>話し合ってみよう
・感想を述べるときの表現がわかる。
・２つの絵を比較してどちらが好きか書いた文章を発表し合い、司会者は多い方の意見をクラスに報告する。
・この教科書で勉強して日本語がどう変化したか、現在の日本語力に満足しているかどうかについて、話し合うことができる。</td>
</tr>
</table>